

平成25年 10月25日

■発行/五泉市議会 ■編集/広報特別委員会 ■議会事務局/〒959-1692 新潟県五泉市太田1094番地1 TEL.0250-43-3911 (内線370) FAX.0250-43-2716







十全小学校の稲刈り体験

編集後記	発議・請願・当局報告	一般質問(14名)	議員別議案賛否一覧表	審査報告	建設企業常任委員会	常任委員会審査報告	議長室から	主な議案概要	議決結果 第3回9月定例会	◆目次
		8	衣			4				~
16	15	14	7	6		5	4	3	2	ジ

9月定例会

第3回9月定例会は、9月3日から27日までを会期として開催し、条例の一部改正や各会計の補正予算、平成24年度決算などについて慎重審議の結果、次のとおり議決しました。

提出者			審議案件	審査した 委員会※	議決結果
		議第59号	五泉市税条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
	例	議第60号	五泉市入湯税条例等の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
	の 改	議第61号	五泉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	厚生経済	可決
	Ê	議第62号	五泉市道路占用料条例の一部を改正する条例の制定について	建設企業	可決
		議第57号	専決処分の報告承認について 〔平成25年度五泉市一般会計補正予算(第3号)〕		承認
		議第58号	専決処分の報告承認について 〔平成25年度五泉市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)〕		承認
	25 年	議第65号	平成25年度五泉市一般会計補正予算(第4号)	総務文教 厚生経済 建設企業	可決
	度	議第66号	平成25年度五泉市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	厚生経済	可決
	年度補正予	議第67号	平成25年度五泉市介護保険特別会計補正予算(第2号)	厚生経済	可決
市	予算	議第68号	平成25年度五泉市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	建設企業	可決
	71	議第69号	平成25年度五泉市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	建設企業	可決
		議第70号	平成25年度五泉市川東財産区一般会計補正予算(第1号)	厚生経済	可決
		議第71号	平成25年度五泉市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	厚生経済	可決
		議第73号	平成25年度五泉市水道事業会計補正予算(第2号)	建設企業	可決
		議第74号	平成25年度五泉市一般会計補正予算(第5号)		可決
長		認定第1号	平成24年度五泉市一般会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認定
IK		認定第2号	平成24年度五泉市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認定
	24	認定第3号	平成24年度五泉市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認定
	年	認定第4号	平成24年度五泉市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認定
	年度決	認定第5号	平成24年度五泉市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認定
	算	認定第6号	平成24年度五泉市川東財産区一般会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認定
		認定第7号	平成24年度五泉市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	認定
		認定第8号		 決算審査	認定
		議第63号	市有財産の減額貸付について		可決
	そ	議第64号	動産の取得について	総務文教	可決
	Ö	議第72号		 決算審査	可決
	他	諮問第3号			 異議なし
		諮問第4号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(松沢孝然 氏)		 異議なし
請願		請願第6	公認陸上競技場を全天候型に改修していただきたい請願	総務文教	採択
	多	 Ě議第9号	安中聡議員に対する懲罰の件	*************************************	可決
	············ 到	 養議第10号	五泉市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について		可決
=¥	 子	 養議第11号	地方税財源の充実確保を求める意見書の提出について	総務文教	可決
議		Ě議第12号	五泉市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制 定について		否決
員	 発議第13号		五泉市教育委員会教育長の給与及び旅費に関する条例の一部を改正 する条例の制定について		否決
	子	 	五泉市下水道事業五泉地区第5期事業計画区域における事業執行に 係る決議		可決

[※] **総務文教**:総務文教常任委員会,**厚生経済**:厚生経済常任委員会,**建設企業**:建設企業常任委員会,**決算審査**:決算審査特別委員会,**懲罰**:懲罰特別委員会

平成25年 第3回

9月定例会で可決した主な議案の概要を紹介します。

区分	議案番号	議案名	概 要										
	議第59号	五泉市税条例の一部を改正する条 例の制定について	地方税法の一部を改正する法律の施行に伴い、地方公共団体に対する寄附金 に係る税額控除について、時限的に加算すること。また、住宅借入金等特別 税額控除について適用期限を4年間延長するなどの改正を行うものです。										
条例の	議第60号	五泉市入湯税条例等の一部を改正 する条例の制定について	地方税法の一部を改正する法律の施行に伴い、五泉市入湯税条例、五泉市介護 保険条例、五泉市営住宅条例、五泉市下水道事業受益者負担に関する条例、五 泉市後期高齢者医療に関する条例の延滞金の割合の見直し等を行うものです。										
改正	議第61号	五泉市国民健康保険税条例の一部 を改正する条例の制定について	地方税法の一部を改正する法律の施行に伴い、東日本大震災に係る被災居住用 財産の敷地に係る譲渡期限の延長の特例の規定について改正を行うものです。										
	議第62号	五泉市道路占用料条例の一部を改 正する条例の制定について	地方税法の一部を改正する法律の施行に伴い延滞金の割合を見直すととも に、道路法施行令の改正に伴って別表の占用物件を追加し、それに伴う条ず れを改めるものです。										
	議第57号	専決処分の報告承認について〔平 成25年度五泉市一般会計補正予算 (第3号)〕	7月30日未明からの大雨により被害を受けた林業施設等を応急復旧する ため、既決予算総額に685万円を追加し、歳入歳出予算総額を229億6,787 万7千円とするものです。										
	議第58号	専決処分の報告承認について〔平 成25年度五泉市簡易水道事業特別 会計補正予算(第1号)〕	7月30日未明からの大雨により被害を受けた田川内水源管理道路を復旧するため、既決予算総額に270万円を追加し、歳入歳出予算総額を7億7,710万2千円とするものです。										
	議第65号	平成25年度五泉市一般会計補正予算 (第4号)	既決予算総額に10億5,640万4千円を追加し、歳入歳出予算総額を240億2,42万1千円とするものです。歳入では地方交付税2億8,163万7千円の追加と終越金6億4,217万7千円の追加が主なものであり、歳出では基金積立金な2億6,818万6千円の追加と予備費4億7,585万7千円の追加が主なものです。										
	議第66号	平成25年度五泉市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	既決予算総額に4,293万6千円を追加し、歳入歳出予算総額を62億4,367万3千円とするものです。歳入では前期高齢者交付金4,286万9千円の追加が主なものであり、歳出では後期高齢者支援金等4,192万6千円の減額と諸支出金8,217万8千円の追加が主なものです。										
25年度補正予算	議第67号	平成25年度五泉市介護保険特別会 計補正予算(第2号)	既決予算総額に 1 億1,971万円を追加し、歳入歳出予算総額を56億195万5千円とするものです。歳入では国庫支出金3,530万2千円の追加と繰越金3,223万3千円の追加が主なものであり、歳出では保険給付費9,967万円の追加が主なものです。										
予算	議第68号	平成25年度五泉市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	既決予算総額に474万5千円を追加し、歳入歳出予算総額を39億370万円とするものです。歳入は繰入金の追加であり、歳出は総務費366万5千円の追加が主なものです。										
	議第69号	平成25年度五泉市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	既決予算総額に200万円を追加し、歳入歳出予算総額を7億7,910万2千円とするものです。歳入は市債の追加であり、歳出は建設改良費の追加です。										
	議第71号	平成25年度五泉市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	既決予算総額に1,058万9千円を追加し、歳入歳出予算総額を4億8,094万1千円とするものです。歳入は繰越金の追加であり、歳出は後期高齢者医療広域連合納付金963万8千円の追加が主なものです。										
	議第73号	平成25年度五泉市水道事業会計補正予算(第2号)	資本的支出のうち、既決工事費を減額して新たに村松浄水場中央監視制御装 置機能増設工事を追加するものです。増減が同額であるため支出予定額の総 額に変更はありません。										
	議第74号	平成25年度五泉市一般会計補正予算 (第 5 号)	既決予算総額に24万6千円を追加し、歳入歳出予算総額を240億2,452万7千円とするものです。歳入は県支出金の追加であり、歳出は市が訴えられたことによる応訴委託料23万3千円、土地開発基金からの土地購入費1,652万8千円、松くい虫樹幹注入委託料32万9千円の追加と、予備費1,754万2千円の減額です。										
	議第63号	市有財産の減額貸付について	村松工業団地2丁目地内の宅地3万2,833.01㎡を、メガソーラーの設置及び 運営のため、平成29年度末まで越後天然ガス㈱へ貸し付けるものです。年 額貸付単価を1㎡あたり180円とするものです。										
その他	議第64号	動産の取得について	除雪幅2.6m、定格出力220キロワット級のロータリ除雪車1台を3,233万440円で取得するものです。										
16	議第72号	平成24年度五泉市水道事業剰余金 の処分について	平成24年度五泉市水道事業における未処分利益剰余金2億1,553万1,258円の うち、1,100万円を企業債償還のための減債積立金へ、また2億453万1,258 円を建設改良積立金へ積み立てるものです。										

議長室から



林 茂

ところである

9月定例会は、9月 3日から27日までの 25日間にわたって開催 されました。上程され た案件は合わせて35件 で、このうち当局が提 案した議案28件は、慎 重審議の結果いずれも 原案のとおり可決、承 認されました。

B

んでいるものと考えている。

平成25年度の補正予算は、市長専決分も含 め各会計合わせて11件上程され、うち一般会 計の補正予算は3件でありました。3件の補正 の結果、一般会計の予算規模は10億6,350万円 増加して240億2,452万7千円となりました。 これは前年度同期より27億6,201万3千円、率 にして約13%多い額であります。

新年度予算を審議した3月定例市議会におい て、議会は下水道事業特別会計予算に議会の意 思を添えて可決しました。それは、下水道事業 特別会計の健全化と一般会計の負担軽減、下水 道事業区域の拡大に伴う市民感情などを考慮し て、当該地域の一定の理解を得たうえで新たな 区域の工事に着手するよう求めるなどの附帯決 議の可決であります。

しかし当局は、その後附帯決議を受けた動き をすることなく工事入札を行い、契約を締結し ていました。この事実に対して議会は、最終日 の9月27日に、当局の姿勢に強く抗議する決 議を可決しました。

附帯決議は議会が重要案件と受け止めた議案 に対する、議会としての特別な意思表示であり ます。当局はこの重さを十分認識していただき たいと思います。

(主な質疑)

きた。反対の意見もあり、 統合することを審議会にかけることについ いうことだと思うが、 得されたわけではないと思うが、 と考えているのか。 て、 検討会を重ねながら話し合いを進めて 地元やPTA役員等の了承を得ている 平成二十七年四月に すべての方が納 理解は進

意見をいただいたが、 いとお願いをした。 ついて、 中学校から愛宕中学校に行くということに 経験することになるため、 全小学校の子どもたちが二年続けて閉校を な審議をしてほしいと求めたのか。 について審議を求めたようだが、 一十七年四月でという話し合いがなされ 年延ばしてもらえるとありがたいという 平成二十七年四月一日に統合して山 山王中学校と愛宕中学校に統合の方針 両PTAで、 PTAからは、 話し合いをしてほ 教育委員会では、 できれば平成 どのよう 統合を +

学区調査審議会委員報酬に関連して

十全小学校は村松小学校に統合すると

ではないのか 小学校と中学校は分けて議論する方が良いの ■ 学区調査審議会の構成はどうなるの

○○ 牛鈴佐熊 膓木藤倉 利良 政 栄民渉一

総務文教常任委員会審査報告

安松塚中井野

聡聡弘

審査結果

のと考えている。

境の面などをとっても最適な状況となるも

日に合併することが、

子どもたちの教育環

督

難しい判断だが、

平成二十七年四

月

譲れないのか、それ以降の考えはないのか。 はないと思うが、平成二十七年四月一日は ごたするのであれば、

すぐに統合する必要

(B)

中学校の統合については、

ずっとごた

いかと考えている。

審議をいただくということもあるのではな

その中で小学校部会、

中学校部会を設置し

ひとつの審議会という形で考えている。

おり可決した。 これらの慎重審議を踏まえて採決した結 付託された議案四件について原案のと

した。 また、 請願第六は採択すべきものと決定

> (◎委員長 ○副委員長)

厚生経済常任委員会審

直報告

(主な質疑)

病児保育運営事業に関連して

ついて、 ということであるが、病児保育の運営方法に 備費補助金千二百十八万円を追加補正したい その改修費用としてこのたび病児保育施設整 ■ 平成二十六年度から病児保育を行うた 現在、南部郷総合病院と協議中であり、 今の時点でどのように考えているの

が必要となるが、利用当日の登録も可能といる。利用方法は、基本的には事前の登録り患した園児を預かるということで考えて 要となるので、パート職員も含めた形でのて、最低限保育士が一名、看護師が一名必 体制を考えている。 する。運営方法は、病児三名の定員に対し 高病児保育の概念は、重篤な感染症以外、

要望

広報等を心がけていただきたい。 内容が利用者の皆さんに良く伝わるよう、 来年度からの運営にあたり、病児保育の

今後の運営費用について、どのようになっのように思われるが、施設の改修内容は、のように思われるが、施設の改修内容は、でいるのか。また、をではいるのではの改修費用があまりにも高額 ているのか。

である。 で病児保育が可能となるよう改修するもの院の二階の約八十㎡の部屋を、三名の定員
☎ このたびの改修費用は、南部郷総合病

の運営費用については、国や県の補助があ病院と協議を進めているところである。そ予算に計上できるよう、現在、南部郷総合予なた、今後の運営費用について、新年度

不透明な部分がある。 か

阿部

佐 長 伊藤 川 政 田 一

建設企業常任委員会審查報告

○猪熊 ◎剣持

豊

相田 豊 平相井田

雄吾

町林広田 野 俊 夫茂甲夫

い。 がられるよう、今後、注意していただきた がられるよう、今後、注意していただきた

審査結果

匹議案六件について原案のとおり可決した。四号)に次の附帯決議を付して、付託され 、平成二十五年度一般会計補正予算(第これらの慎重審議を踏まえて採決した結

動物愛護事業の予算に係る議案に対する附帯決議(要約)

め、若い人を確保したいという考えは理解す害鳥獣捕獲の担い手が高齢化したたこれを支援していくということであった。ち一人十五万円を限度に補助金を交付し、 ものである。 交付するのは行き過ぎではないかと考える資産であり、この取得経費に市が補助金を できるが、猟銃及び猟銃の保管庫は個人の る者に対して、その取得に要する経費のう たな狩猟免許及び猟銃所持の許可を取得す 有害鳥獣捕獲の担い手を確保するため、 動物愛護事業についての当局説明では、

り慎重でなければならないと考えるものでければならないと考えるものであるため、この銃が原因持に関するものであるため、この銃が原因となって事故が発生しかねないという懸念が払拭できず、事業の実施に際しては、よが払拭できず、事業の実施に際しては、よが抵抗できず、事業の実施に際しては、よいは、ことが猟銃の所は重でなければならないと考えるものです。 ある。

どに対する補助についても、再検討のうえは、猟銃及び猟銃保管庫の取得に対する補は、猟銃及び猟銃保管庫の取得に対する補獣捕獲担い手緊急確保事業補助金について、動物愛護事業の有害鳥以上のことから、動物愛護事業の有害鳥 慎重に行うよう強く求めるものである

(主な質疑

条例の制定についてに関連して 五泉市道路占用料条例の一部を改正する

交通の支障とならない広くなっている場場合は、道路に付随している歩道など、 されているが、これらの占用を許可する いては、エコ発電ということで現在推進 答太陽光発電設備、風力発電設備につ 市で該当するのはどのような場合か。 備、風力発電設備、 ■ 道路占用許可の対象に太陽光発電設 所での許可を考えている。 が追加されたとのことであるが、五泉 津波避難施設の三物

そのような施設が必要になった場合に備え また、津波避難施設については、今後 道路法施行令を引用したものである。

申請書作成委託料に関連して 般会計補正予算中の国有財産譲与

■ この旧能代川の土地は、どのような 料を計上させていただいた。 では対応できない部分があるので、 會 今回譲与申請する旧能代川の土地に ついては、申請書作成にあたり職員だけ 作成委託しなければならないのか。 国や県に提出する書類を、 なぜ民間 委託

廃川となってからは管理者が不明確な状 申請を行わなかった。しかし、維持管理 昨年から草刈については五泉市が行って 態が続いていた。住民からの要望もあり、 に関して、以前は県が草刈等していたが、 目的があって譲与を受けるのか。 このたび管理者を明確にするた

譲与を受けたいと考えている。

橋梁改修工事に関連して

架け替えをしたいとのことであるが、 ❸ 現在一トン制限をし、さらにコンパ 在は通行できるのか。 **B** 五十嵐新田の木造橋の桁等につい

をお願いしている。

意見

ネを敷いて力が分散するようにして通

り方をしていただきたい。 なことになる。もっと安全を重視したや このような状況で事故が起きたら大変

防雪工事に関連して

要望

あったので、今年はそのようなことがな プの点検が終わらず、 ようにしていただきたい。 昨年は村松地区で十一月中に消雪パイ 降雪時に支障が

マンホールの修繕料に関連して

分かるはずである。 たのか。 く、このたびの九月議会で予算を計上し 修繕が必要かどうかは春先になると なぜ六月議会では

繕指示があったので、 上させていただいた。 管 夏場になってから、 このたび予算を計

審査結果

のとおり可決した。 結果、付託された議案五件について原案 これらの慎重審議を踏まえて採決した

平成24年度の決算を審査

- 決算審査特別委員会が8会計の決算を認定 ―

平成24年度の一般会計及び特別会計の決算が上程され、決算審査特別委員会を設置して集 中審査を行った結果、すべての会計の決算を認定すべきものと決しました。

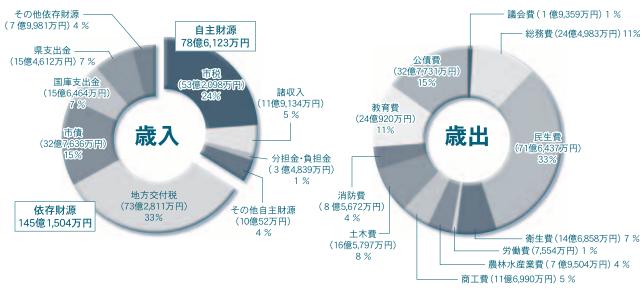
◆各会計の決算状況

(1万円未満は四捨五入)

				特別	会 計				企業	会計		
	一般会計	国民健康 保 険	介護保険	下水道事業	簡易水道 事 業	川東財産区	後期高齢者 医 療	水道	事業(税込)※1		
歳入	223億	58億	54億	33億	3億		4億	収益的	収入	10億4,066万円		
成人	7,627万円	9,730万円	3,671万円	8,061万円	2,923万円	421万円	6,419万円	収 支	支出	7億8,818万円		
华山	215億	58億	54億	33億	3億		4億	資本的	収入	2億8,385万円		
歳出	1,805万円	9,730万円	447万円	7,861万円	2,923万円	22万円	5,360万円	収 支	支出	8億2,686万円		

※1 資本的収支の収入不足額5億4,301万円は、内部留保資金等で補てんした。

般会計の決算概要(リカ円未満は四捨五入のうえ調整)



計223億7,627万円

計215億1,805万円

監査委員の審査に対する意見

な

項

なななししし

委	委	副委	委	決質	て行政選	得られな	たからそ	合った位	土地を開	をこの町	ず、これ	ている。	やしたマ	また、	が出され	のような	明らかな	ために、	出すが、	やキャッ	トボトル	区と比較	り、まな	えば保育	村松地区	合併終	【要望意見】
員	員	副委員長	員 長	算審査特	運営に当たら	ない。	こに	位置と立	買う場	駅南開	れから	今後	た予算は、	駅南	れ た。	は格差!	に違っ	そのま	村松地	ップを外	ルのリ	して	た、水道	育園運営	区と五点	後七年を	思見】
鈴 木	阿 部	猪熊	長谷三		当たら	市民が	何を当	仏さの・	合にけ	発に投じる	から使う予定の	後どのよう	設計	開発に		は早急	ている	そのままゴミス	区は	し、	サイク	安いな	道料金	営事業	泉地区	を経過	
良民	周夫	豊	長谷川真介	別委員会	れるよ	納得で	てはめ	土地を	先ずり	0		うに利	も含める	関して		に是正	ところ	イステー	その作	洗浄し	ルに関	どの違	につい	では警	に行政	したに	
	委	委	委	員会	れるよう切に望むも	納得できる明解なビジ	何を当てはめようかでは、	た位置と広さの土地を求めると思うが、	を買う場合には先ず目的があって、	か市民に	分も含める	用し	と二億	、平成二		ような格差は早急に是正するべきであるという意見	に違っているところが随所に見受けられる。	ーションへ出し	業を回収	てから拠点	しても、一	いがある。	ても村松は	備業務委	の格差	もかかわ	
	員	員	員			なビ		心うが	て、	説明	とど	0	三千	一四四		であ	見受		収業者が	口	五泉	そ	地区	託料	が残	らず	
	佐藤	松井	広野		のである。	ジョンを	市民の理	パ、土地を	その目	がつかな	のくらい	かはっき	万円もか	年度まで		るという	けられる	している等々、	が行って	収ボック	地区はラ	のほか、	の方が五	の額に差	っている	依然と	
	浩	聡	甲		°	持つ	生解は	一買つ	的に	13	の額	りせ	かかつ	に費		意見	ر ا	等々、	いる	ノスへ	ベル	ペッ	泉地	圧があ	例	して	

当局の出席を求めて五日間にわたって慎重審査【審査結果】 查 特 莂 委員 会審查 報

結果、 L

次のとおり

いず

ħ

も認定すべきものと決定し

・特に留意すべき事項・違法と認める事項した。

議員別議案賛否一覧表

機						0			×	: 万	え対、	_	: 勇	権			余斥	※ 2	2 、	停:	出店	\$停⊥	<u>:</u> *	3	
# 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 8 8 8 8 8 8 8	提	議	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	恙								_				Ò					T				
	JÆ.		研究		安	佐	長谷	伊	松	塚	さょ	平#	ごち	くす	広	剣	鈴	町	あ	相	長谷	鈴木		林	
## 2	出				中	藤		藤	井	野	う	رار ا	よっ	5	野	持	木	田	ベ	田	川		ĊΙ		
選索打印		番		結			政	昭	さ		ゎ				ま	ф	良	٢		れ	真	つ	₹		
議策557	者	号	名	果	聡	浩	弘	_	とし	弘	たる	ひろ	村 栄	山	さる	ごご	民	しお	ねお	(1	介		豊	茂	
無常50号		議第57号	専決処分の報告承認について [平成25年度五泉市一般会計補正予算(第3号)]	承認	停	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5		
議第60号		議第58号		承認	停	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2		
議論61号 和定について		議第59号	五泉市税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2		
議論63号 知成について		議第60号	五泉市入湯税条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\supset		
議論863号 契約の總結について		議第61号		可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2		
議第64号 動産の取得について 可決 0 0 0 0 0 0 0 0 0		議第62号		可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C		
議第66号 平成25年度五泉市一般会計権正予算(第4号)		議第63号	契約の締結について	可決	停	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2		
議務66号 平成25年度五泉市司民健康保險特別会計補正予算(第2号) 可決 × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		議第64号	動産の取得について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C		
市 議第67号 平成25年度五泉市介護保険特別会計補正予算(第2号) 可決		議第65号	平成25年度五泉市一般会計補正予算(第4号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2		
議第98号 平成25年度五泉市市水道事業特別会計橋正予算(第2号) 可決		議第66号	平成25年度五泉市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	×		
議第70号 平成25年度五泉市間易水道事業特別会計橋正予算(第2号) 可決 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	市	議第67号	平成25年度五泉市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	0	×		
議第71号 平成25年度五泉市/川東財産区一般会計補正予算(第1号) 可決 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		議第68号	平成25年度五泉市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	C		
議第71号 平成25年度五泉市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 可決 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		議第69号	平成25年度五泉市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	0	0	2		
議第72号 平成24年度五泉市水道事業剰余金の処分について 可決 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		議第70号	平成25年度五泉市川東財産区一般会計補正予算(第1号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\supset		
議第73号 平成25年度五泉市小道事業会計補正予算(第2号) 可決 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		議第71号	平成25年度五泉市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2		
議第74号 平成25年度五泉市一般会計権正予算 (第5号)		議第72号	平成24年度五泉市水道事業剰余金の処分について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\supset		
提定第1号 平成24年度五泉市 一般会計歳入歳出決算の認定について 認定 × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		議第73号	平成25年度五泉市水道事業会計補正予算(第2号)	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2		
表 表 表 表 表 表 表 表 表 表		議第74号	平成25年度五泉市一般会計補正予算(第5号)	可決	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	\supset		
 認定第3号 の認定について 認定第3号 平成24年度五泉市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について認定第3号 平成24年度五泉市商易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について認定第5号 平成24年度五泉市商易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について認定第6号 認定について認定第7号 平成24年度五泉市商易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について認定第7号 平成24年度五泉市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について認定第7号 平成24年度五泉市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について認定第7号 平成24年度五泉市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について認定第4号 平成24年度五泉市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について認定第4号 平成24年度五泉市水道事業会計決算の認定について 認定 × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		認定第1号	平成24年度五泉市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	0	0	×		
認定第4号 認定について 認定 × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	長	認定第2号		認定	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	0	0			
認定第5号 認定について 認定 × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		認定第3号		認定	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	×		
認定第3号 認定について 認定 20 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		認定第4号	認定について	認定	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	×	0	0	C		
認定第7号 認定について 認定 × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		認定第5号	認定について	認定	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	0	0			
認定第8号 平成24年度五泉市水道事業会計決算の認定について 認定 × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		認定第6号	認定について	認定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	О —		
諮問第3号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (田邉俊雄 氏) 異議なし ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			認定について																						
おります。		認定第8号			X	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O	X	X	O	0			
請願 請願第6 公認陸上競技場を全天候型に改修していただきたい請願 採択 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		諮問第3号	(田邉俊雄 氏)	なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
発議第9号 安中聡議員に対する懲罰の件 可決 除 ○	==	諮問第4号			_																				
発議第10号 五泉市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定に ついて 可決 ○																									
発護第10号 ついて 可決 の <td rows<="" td=""><td></td><td>発議第9号</td><td></td><td>可決</td><td>除</td><td>O</td><td>O</td><td>O</td><td>O</td><td>O</td><td>O</td><td>O</td><td>O</td><td>O</td><td>O</td><td>O</td><td>O</td><td>O</td><td>O</td><td>O</td><td>O</td><td>0</td><td>×</td><td></td></td>	<td></td> <td>発議第9号</td> <td></td> <td>可決</td> <td>除</td> <td>O</td> <td>0</td> <td>×</td> <td></td>		発議第9号		可決	除	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O	O	0	×	
発議第12号 五泉市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正 する条例の制定について 否決 〇 × × × × × × × × × × × × × × × × × ×	議	発議第10号		可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	С		
発議第12号 する条例の制定について 音次 〇 × × × × × × × × × × × × × × × × × × ×		発議第11号	地方税財源の充実確保を求める意見書の提出について	可決	X	0	0	0	0	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C		
元		発議第12号		否決	0	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	2		
	員	発議第13号		否決	0	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	С		
		発議第14号		可決	×	0	×	0	0	0	0	0	×	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×		

^{※1} 法律に特別の定めがある場合を除く外、地方自治法第116条の規定により、議長は表決に加わっていません。

^{※2} 地方自治法第117条の規定により、自己に直接利害関係のある事件については議事に参与できないため、退席し表決に加わっていません。 ※3 地方自治法第135条の規定に基づく出席停止の間に行われた採決であるため、表決に加わっていません。

ごちょう 利栄



市長選への出馬は?

前回は5つの大きな公約を掲げて選 挙戦に臨まれましたが、新市建設計画 を始めまだ道半ばと思うが、再選への決意は。

少子高齢化社会への対応や災害に強い町づくり、また地域経済の活性化など課題解決に市民の皆様の御理解をいただき、今後も全身全霊で市政の運営に当ってまいりたい。



高齢者の配食サービスの向上を

見回りも兼ねた配食サービスの回数 を増やすべきである。



今後、十分検討してまいりたい。

あべ かねお



中学校の統合問題

今年度、山王中学校と十全小学校の 閉校が議員並びに議会に説明された。 山王中学校の生徒並びにPTA及び地域の 方々へ、当初の議会説明のとおり、山王中学 校の愛宕中学校への編入を誠意を持って今後 説明すべきである。

平成27年4月1日より山王中学校の 生徒は愛宕中学校に通学することが望ましいと判断し、このことを8月の教育委員会に報告して方針の決定をいただいた。今後も必要に応じてPTAを中心とした学校関係者や地域の皆様と協議を行い、円滑な統合に向けて取り組む。



円滑な中学校統合が望まれている

自殺予防対策強化

新潟県は全国的に自殺率が高く、五 泉市も自殺者が多い。新たな自殺予防 対策が必要である。

自殺予防の講演会等による普及啓発 やゲートキーパーの養成研修による人 材育成など自殺予防対策を継続する。

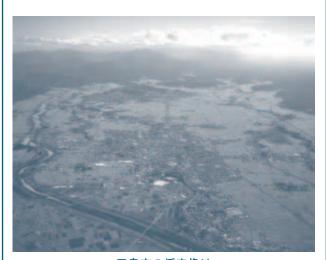
塚野 弘



五泉市の将来像は?

五泉市総合計画に将来像を掲げているが、合併後の五泉市は人口が4千人減少し、中でも20歳未満は1千7百人減っている。一方、65歳以上は1千2百人増加し、少子高齢化が進んでいる。農業従事者の高齢化の問題も深刻さを増し、合併特例措置の縮小など財政面の課題もある。こうした負の面も抱えた中で、市長として五泉市の将来像を示していくことが大事だ。五泉市のリーダーとしての決意は。

多くの諸課題があるが、まちづくりは順調に進んでおり市政運営の方向性に間違いはない。これまで通り私の思い描いてきたまちづくりを貫き、市民が夢と希望を持てる、住みやすく安全で安心なまちづくり、「人と自然が織りなす 創造都市 五泉市」の実現に近づけていく。



五泉市の将来像は

いのくま 豊

リフォーム補助の 追加を!



新年度予算の住宅リフォーム補助金は、申し込みが多く6月末で予算額に達し締め切った。市民から増額を求める声は大きい。追加予算を講じて、7月からの工事もさかのぼって適用すべきだ。

今回、補正予算に計上し、さかのぼって適用したい。



さあ 不況に負けないぞ

市民の税金でアメリカ、モンゴル?

市民は、毎日の暮らしに苦しんでいる。8月には五泉市に何度も、猛暑と大雨洪水の注意報・警報が発令された。そんな中、市長は8月5日からアメリカへ、副市長と議員6人は8月19日からモンゴルに行った。①支出された税金は ②市民の暮らしを考えれば、アメリカだ、モンゴルだなどと言ってられないが。

答 ①約233万円支出 ②交流を深める ことができた。



苦しい時に… 市民の暮らしが

長谷川 政弘

水稲の品質低下について



昨年は1等米比率が県下最下位だ。それを受けての本年度品質向上の補助事業の利用状況と単年度で成果が現れるものでないので制度の継続性について当局の考えは。

学 地力パワーアップ推進事業は8月末 で延べ875人、補助金額で2,680万円

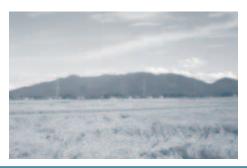
の申請業の 継続必要認 でといる といる。



農業行政

五泉市の水田の面積は県内で何番目か。水害などの被害、耕作放棄地再生利用の取組状況、人・農地プランの進捗状況はどうか。

水田面積は4,937haで県内では13番目だ。23年度の水害により堤外地の一部で削られたままの箇所が残っている。耕作放棄地は補助金や機械の貸し出しを行い防止に努めている。農地集積対策は農家組合単位で、8月末現在21ケ所で説明会を実施し農地の貸借など現在3件260aの実績がある。



広野 まさる



健康づくりについて

健康診断の受診や健康関連のイベントに参加する事によってポイントが与えられ、特典を利用することができる健康マイレージ制度を導入し、健康づくりの動機づけとしてはどうか。

市民の主体的な健康づくりを推進していくために、有効な事業であると考える。今後、先進事例を参考にしながら検討していく。



チャレンジウォーク

猛暑対策について

低コストで冷却効果が期待できるミストシャワーの活用を、猛暑対策として検討すべきだ。

本 五泉市においては、現在ミストシステムについて未設置である。

今後システムの調査研究を行い、市内公共 施設で設置できるか検討していく。

剣持 ゆうご

地域コミュニティ 施設



少子高齢化等で地域のふれあいが少なくなっているが、活動を継続している地域もある。巣本地域では、文化祭、盆踊り等多岐にわたり地域に根づいた展開をしている。巣本コミュニティセンター施設を早急に計画されたらいかがか。

地域の交流や伝統の継承は大切なことである。特に巣本地域では、活発に活動を展開している。今後、地域コミュニティ施設について検討してまいりたい。

防災教育について

小中学校で年間の避難訓練は、どの くらい実施しているか。日頃の防災教 育、今後の学習計画はどうか。

避難訓練、小学校で年3~4回、中学校で2回実施。各学校で防災教育に取組んでいる。身を守るための学習、避難所体験など今後も防災教育を継続していく。



五泉小学校の避難訓練

町田 としお



メガソーラー誕生

村松工業団地に来春着工、9月に発電開始のメガソーラーの最大出力はいくらか。初期投資額と年間売電収入の見込額を伺う。比較的雪の多い村松地区での事業展開が順調であれば、遊休農地や里山で農家主体の発電も期待されるが、農業委員会の転用許可等は問題はないのかを伺う。

最大出力1.56メガワット。初期投資額は5億6,000万円で売電収入は年間4,990万円である。農業委員会としては、支柱の部分だけを一時転用の手続きがあれば結構である。



農地管理機構 初動!

アベノミクス農業改革の目玉である 農地中間管理機構は、既存の県公社と の根本的な違いは何かを伺う。

県公社は農地の売買が原則で、管理機構は貸借を基本に農地集積を図り、 人・農地プランとセットの政策である。

伊藤 昭一

国道290号線中川新工業団地交差点改良



この交差点周辺に、約1,000名が勤務 しており、朝の通勤時間帯は、大変渋 滞化している。しかも危険な交差点となって おり、一刻も早く渋滞の緩和策と安心して通 行出来る交差点改良をすべきである。

問題解決の為、どの様な方法でより 交通の安全を図れるか、県と協議をして行きたい。



渋滞の緩和を望む

TPP対策チームを

政府は正式にTPP交渉参加を表明 したが、五泉市にTPP対策プロジェ クトチームの立ち上げと、この五泉から全国 に発信できる施策の構築を。

第在プロジェクト的な組織はないが、今後、分析・検討の場は必要であり、そして、包括的な情報収集に努めたい。

松井 さとし

モンゴル交流に ついて



交流のビジョンとは何か。

子供受け入れ事業を実施する「五泉市モンゴルこども交流委員会」を支援する。経済交流は三共アクアテック㈱が当市を介してチンゲルテイ区と水プロジェクトを計画中だが、行政手法や風土・文化・習慣の違いから進んでいない。相互理解を深め、県と連携して有意義な交流にしたい。

の変容」資料より引用) 「モンゴル草原における遊牧生活 (国立民族博物館 小長谷有紀氏



大型空き店舗について

安全面、環境面、景観面について問題の認識はあるのか。

子供の侵入、ガラスの破損等があったが、関係機関と連携し地域の防災、防犯に努めている。中心市街地に大型空きビルの存在は好ましくないと認識している。アスベストは有ると確認しているが環境上評価基準以内だ。老朽化による危険があれば所有者に適切な対応を求める通知を行う。



五泉地域中心市街地

鈴木 良民



いじめについて

7月にいじめがあったが適切な対応 であったか。また、いじめの最終判断 はだれが判断するのか。

対期の学校対応は不十分であった。 その後教育委員会が指導を行った。

担任を初めとする教職員が把握して、責任者である学校長が判断する。



危機管理の徹底を

不審者について

明報報告報告 保育園及び、小・中学校の校内における不審者対策と対応は。

各園で不審者侵入時における緊急対策マニュアル等を策定し、年2回防犯訓練を実施している。学校内の対策として来校者の出入口の制限、名札の着用、管理職の校内巡回など行っている。対応については、教育委員会危機管理マニュアルを策定し、侵入時や凶器所持の場合を定め、各学校でマニュアルの点検を徹底し、警察の指導を含む、不審者対応避難訓練を行い、安全確保に努めている。

さとう わたる



国内外の交流事業

五泉市は国内外において姉妹都市や 友好都市の交流事業を行っていない が、それに対しどう対応されるか伺う。

国内、国外を問わず、都市間の発展的な友好関係を築くことができれば、経済や文化など、あらゆる面で本市に及ぼす影響ははかり知れないものがある。今後も機会あるごとに積極的に取り組んでまいりたい。



横須賀市との今後の交流の拡大が望まれる

少子化対策

人口減少問題の少子化対策の一つに 縁結び事業があるが、市長の本気度は いかに。

平成25年3月に実施した縁結び相談員の事前研修会では29名の参加があり、研修会後7名の方が相談員として登録して頂いた。今後も他市の成功例を参考にしながら、事業のあり方について成果があがるよう取り組んでまいる。

佐藤 浩

コンビニ交付の 導入を



コンビニエンスストアでの各種証明書発行は自治体の窓口が開いていない土曜・日曜・祝日でも証明書を取得することができ、住民が必要なときに都合の良い場所でサービスを受けられるので、自治体にとって住民サービスの向上となる。平成26年実施予定の税金・保険料等のコンビニ収納と同じように今後導入を進めていくべきと考える。

市民の生活様式の変化もあり、コンビニエンスストアでの証明書発行も市民サービスの向上の面から検討していきたい。



コンビニを活用して市民サービス向上を

高齢化社会について

門 単身高齢者の皆さんの食の楽しみであったり、安心安全につながる見守りに有効な配食事業のさらなる充実を図るべき。



配食の回数を増やすことは、委託先 と協議を行っており、なお検討したい。

くまくら 政一

子どもたちに地域 文化、地域伝統の 継承を



小学校の授業や行事、地域の子供会の中で地域固有の伝統、文化を扱うように学校を巻き込んだ地域活動への取り組みが必要。子供からお年寄りまで世代間のつながりを持ち、小中学校で盆踊りの踊り方を学んだり、太鼓のたたき方を学んだりして、地域の教育力の向上、地域の活性化につなげる総合的な取り組みが必要と考えるが、市の見解は如何か。

未来の五泉市を担う子供たちが地域 文化や伝統を継承することは重要と考える。学校によっては運動会に地域の方々と 一緒に五泉甚句や村松甚句を踊るなど、地域 の文化を取り入れる工夫をしているところも あるが、さらに授業、クラブ活動に取り入れ ることができないか検討する。



巣本地区納涼盆踊り大会

当局報告

定例会初日の9月3日、市長から次のとおり当 局報告がありました。(要約)

市職員による窃盗事件について

7月26日に環境保全課元主査に対して懲戒免職 処分を行いました。

総合会館における盗難事件に関し、6月20日に 元主査が逮捕されて取り調べが続けられましたが、 拘留期間中に被害額全額を弁済し、拘留期限である 7月10日に起訴猶予処分となって釈放されました。

7月16日に本人の事情聴取を行ったところ、金 銭の窃取を認めましたので、懲戒審査委員会を招集 し「免職が適当」との答申を受けたものです。

職員の不祥事につきまして、議会並びに市民の皆 様に深くお詫び申し上げます。今後このようなこと が起きないよう、職員のモラルの徹底を図り、綱紀 粛正に努めてまいります。

モンゴル国ウランバートル市 チンゲルテイ区への行政訪問について

平成22年に泉田県知事を団長とする新潟県モン ゴル訪問団が結成され、一員として参加した際、本 市の交流先としてチンゲルテイ区を紹介されまし た。以来、親書による交流などを続けてきたところ です。

本年4月、チンゲルテイ区議会議長をはじめとす る7名の訪問団が二度目の来泉をされ、その際、当 市からもチンゲルテイ区を訪問するようお話しがあ りました。また4月末には、8月に同区において「チ ンゲルテイ区・新潟県・五泉市ビジネス文化フェ ア」を開催したいとの提案も受けたところです。こ の提案は困難と判断してお断りをしましたが、来年 以降の開催に向けた協議を行うための招待を受け、 県とも協議をし、チンゲルテイ区を訪問することに しました。

8月19日から22日までの日程で、当市からは6 人の市議会議員と副市長、2名の職員の計9人が訪 問しました。来年以降のフェア開催の可能性につい て意見交換をしたほか、同区の小中企業インキュ ベーションセンターなどの視察を行ったものです。

意見交換では、経済交流は県を中心とし、本市は 文化面主体の交流を図ることが良いのではないかな どの意見が出されました。今後は、その課題の解消 などについて十分検討するとともに、県とも歩調を 合わせながら進めてまいりたいと思います。

議について

次の発議を否決しました。

◆発議第12号

五泉市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改 正する条例の制定について

元職員の窃盗事件の管理監督責任の処し方が示さ れないため、10月1日から12月31日の間の市長と 副市長の給与月額を10分の1減額するものです。

◆発議第13号

五泉市教育委員会教育長の給与及び旅費に関する条例 の一部を改正する条例の制定について

元職員の窃盗事件の管理監督責任の処し方が示さ れないため、10月1日から12月31日の間の教育長 の給与月額を10分の1減額するものです。

願

- 次の請願を採択しました。

請願第6

公認陸上競技場を全天候型に改修していただきた い請願

【提 出 者】五泉市陸上競技協会

会長 伊藤二男

【紹介議員】猪熊 豊 阿部周夫 鈴木良民 平井敏弘 塚野 弘

五泉市議会だより 第24号



今年のさといもまつり

出してはいかがですか。
秋の夜長に、自分自身に大き 委員1 員長長 佐伊松阿猪鈴佐藤藤井部熊木藤 (鈴木良民)

昭 周 良 浩一聡夫豊民渉

行する者は成功者となる。 任者になる。十年先きを見て実 され、現状に踏み止まる者は落 百年先の見える者は気狂いに ことに向おうとしなければ、人ぎ、これにこだわって、新しいかし伝統にのみ重きを置きすいがは尊重すべきである。し

き寄るべなり。整えし己れこそ、 を措きて誰れに寄るべぞ、 、 まこと得がた 寄るべぞ、 良く

私が感銘を受けたことば

議会に関するご意見・ご要望をお寄せください。

議会事務局 ☎(43) 3911/ E-mail:gikai@city.gosen.lg.jp / URL:http://www.city.gosen.lg.jp

類の進歩はない。ことに向おうとしなければ、

・人 すべては人の質